

研究に関するお知らせ

公益財団法人日本医療機能評価機構では、在宅で過ごされている脳性麻痺のお子様の看護・介護の実態等を把握するために、産科医療補償制度で補償対象となったお子様の保護者の方々にご回答いただいたアンケート結果を元に研究を行っております。以下にその概要を記しますのでご理解の程お願いいたします。

研究計画名

脳性麻痺児の看護・介護の実態把握に関する調査

研究の意義・目的

本研究では、補償対象となった脳性麻痺児の看護・介護の実態をより具体的に把握することを主目的にしており、将来的には、本研究結果に基づき、産科医療補償制度の補償金額が脳性麻痺児の看護・介護の実態に照らし十分かどうか等の制度の検証に活かすことも目的としています。

脳性麻痺児の看護・介護に関わるサービスの利用状況や費用、ならびに家族の負担感を明らかにすることにより、脳性麻痺児など障害をもつ児に関わる医療・福祉施策の立案・評価の基盤となる可能性があり、公衆衛生上の意義は大きいと考えています。

研究の方法

研究対象は、産科医療補償制度の補償対象となった児の中で、2017年10月から2018年9月までに補償分割金請求案内書を送付する2009年から2016年に出生した児の保護者の方々約1,800名です。看護・介護に関わるサービスの利用状況や費用、ならびに家族の負担感に関する状況をアンケートにてご回答いただき、その結果をアンケートと併せて提出いただく補償分割金請求用診断書及び当機構にて保管している補償認定請求用診断書及び補償分割金請求用診断書情報といった既存試料との突合を行い、分析を行います。

本研究は、公益財団法人日本医療機能評価機構研究倫理審査委員会の承認を受けて実施されており、2020年3月31日に終了予定となっております。

研究組織

研究機関名：公益財団法人日本医療機能評価機構

研究責任者名：後藤 励 公益財団法人日本医療機能評価機構 客員研究員

慶應義塾大学大学院経営管理研究科 准教授

研究実施者名：堀田 聡子 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 教授

森脇 睦子 公益財団法人日本医療機能評価機構 客員研究員

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 東京都地域医療政策学講座 特任准教授

鈴木 英明 日本医療機能評価機構 理事・産科医療補償制度事業管理者

内田 久 日本医療機能評価機構 産科医療補償制度運営部 部長

湯浅 ひとみ 日本医療機能評価機構 産科医療補償制度運営部 課長

岩井 恒太 日本医療機能評価機構 産科医療補償制度運営部 課長代理

城島恵美 日本医療機能評価機構 産科医療補償制度運営部 係長
内田文月 日本医療機能評価機構 産科医療補償制度運営部 係長

個人情報の保護について

本研究では個人情報（個人が特定できるような氏名・生年月日などの情報）はわからないように匿名化されたデータのみを用いて研究します。また、取り扱うデータは文部科学省・厚生労働省の指針に従い厳重に管理いたします。

本研究に関するお問い合わせ

公益財団法人日本医療機能評価機構 産科医療補償制度運営部 総務調整課（電話03-5217-2357：岩井恒太）で受け付けます。